

国語問題

I 次の文章を読んで、後の問い（問1～13）に答えよ。（解答番号 1 ～ 13）

昔からよく、「文化が違う」という言いかたがされる。そして例としてよく、畳に布団^{ふとん}を敷いて寝るかベッドに寝るかとか、靴のまま家にあがるか靴を脱ぐかとか、食事のときに箸を使うかフォークを使うかとか、そういう衣食住の例が挙げられてきた。こうした〔ア〕の違いは確かに目につくし、明治期の作家の随筆などを読んでみると、そのようないわゆる「文化（衣食住）の違い」に戸惑ったという面白おかしいエピソードがたくさんでてくる。

けれども日本の生活様式は、明治の文豪が留学した時代とつぶさに比べるまでもなく、すでになら西歐化している。ベッドで寝たりナイフやフォークを使って食事をしたりすることに戸惑う現代人はあまりいないだろうし、むしろ〔イ〕。

〔ウ〕、私が「外国に暮らしていた」と話すと、それだけで「文化の違いで困ったり驚いたりした体験はありますか」とか、「異文化交流のために心がけるべきことは」などという質問をされることがある。おそらく質問者にとっては「よく知らない場所だから、なにか違う文化があるのではないか」という想定からでた素朴な疑問だろうし、そう訊かれるとこちらもつい真面目に（なにかあったらどうか）と考えてしまいがちだ。ロシアならやはり寒いので防寒の知恵が浮かぶし、山岳地や砂漠にはそういう場所ならではの工夫がある。でもそれは文化というよりはむしろ自然や気候の問題で、ロシアと北海道とカナダで同じような防寒対策をしていたりもするわけだが、ここで訊かれているのはそういうことではなさそうだ。〔エ〕この「文化の違い」「異文化」とは、いったいなにを意味するのだろうか。

まず考えないといけないのは、「文化」ということばにはあまりにも膨大な意味や解釈があって、誰もが同じようにその語を理解しているわけではないということだ。

たとえば「あの人は文化的だ」という場合、芸術への造詣が深いとか、マナーや礼儀を重んじるとかいったことが念頭に置かれる。この場合の「文化」は歴史ある古い用いられかたで、「文明」と語義が近い。いっぽう、国や民族とセットで用いられる「〇〇文化」の場合、特定の集団やグループに帰属あるいは由来するとされる独自の生活様式などがイメージされる。さらには「消費文化」のように、現代社会の特徴を言い表すために「文化」が用いられることもある。さあ大変だ。^(a) ややこしくなってきたぞ。こういうときは学者先生の知恵を借りよう。ようし、その名も『文化とは何か』（大橋洋一訳、松柏社、2006年）という本を書いている、テリー・イーグルトン（1943～）を呼んでみるぞ。イーグルトン先生、いかがですか。するとイーグルトンはふむふむ、とうなずいて答えてくれる——「肯定的なもの^{はく}と否定的なものとの両極の間で文化の概念は現在揺れ動いている。（中略）だから文化観念の社会史は類のないほど錯綜^{そうそう}し両面的なのである」。

つまり「文化」の定義はかなり〔オ〕状況にあって、イーグルトンはこの本のなかで「文化」という語が歴史のなかで担ってきた数多くの意味やニュアンスをひもときようとしているのだ。でもそれら無数にある理解のうち、私が大切に選**び**とっているのは、「文化とは、人と人がなにかしらの共通の様式を用いて理解しあうための営みである」という考えかただ。それは、「かつては合意の領域であった文化が今や闘争の領域へと変貌」してしまった——つまりは、理解しあう営みという最も重要な点がおろそかになって、互いの違いを強調し優劣を決めたがるようになってしまった現代において、文化をふたたび「合意の領域」にたちかえらせる考えかただからだ。音楽という芸術分野を思い描くとわかりやすい。①もちろんそれをひとつの「文化」とみなすにあたってはさまざまな条件がつく。②ピアノならピアノの、チェロならチェロの音色のために技術^{おも}を駆使し思いをこめ、よほど耳のいい人でないとわからない微妙な音の違いにも気づき、音によってわかりあう。③音楽をやる人にとって、同じジャンルの音楽をやっている人というのは、当然ながら「共通の文化」を持つ人々である。④人間は同じ楽器を弾いたり、いくつもの楽器を合わせて演奏したりすることによって音を生みだす。

たとえば、私の通っていた文学大学で20世紀のロシア文学を教えていたセルゲイ・フェジャーキン先生は、クラシック音楽の作曲家スクリャービン、ムソルグスキー、ラフマニノフの伝記を著していることでも知られる音楽マニアだが、あるとき授業にラフマニノフのピアノ曲『鐘』の音源を持ってきて、みんなに聴かせてくれた。そしてこの曲の音にロシア正教会の鐘の音が重ねられていることを解説し、さらにそれを念頭に置いて書かれた文学作品の話をして「これがわからないと読んでもわからないですからね」と説明した。つまり〔カ〕ということだ。

すべての文化は多かれ少なかれ〔キ〕なものだから、こんなふう^(c)に別の種類の文化がふまえられている例は珍しくない。けれどもそれらはあくまでも付加的な要素であって、ひとつひとつの文化はその技術や知識を身につけた人々の共有する認識こそを大切に、「人と人が共通の様式を用いて理解しあう」という原点に基づき、日々刻々と姿を変えながら、より広く深い「理解」の方向へと進むべきものである。

ここで最初の質問に戻って、考えてみよう。私が外国に暮らしたという話から、質問者は〔ク〕「異文化」という単語を導きだしてしまっている。これはすでに質問のたてかたがおかしいのである。「外国」と聞いてそれをすぐに「異文化」というイメージにつなげてしまう人がまず認識を改めなければいけないのは、「文化」の枠組みは場所で（ましてや国籍や民族で）決まるものではないということだ。

なぜこれにこだわるかという点、「異文化」という考えかたには前提として「自分の（属する）文化」というものが不可避免的に（しかも自ら選**び**とったものではなく、生まれた国や民族に帰属させられるものとして）想定されていて、それはさきほど触れた国や民族の冠せられる「〇〇文化」と結びつき、簡単に排外的な姿勢（「異なる」ものに対する疎外や排除）につながってしまうからだ。

たとえば、東京都教育委員会が2008年から配布している「日本の伝統・文化理解教育の推進」と

いう資料がある。それによると「異文化を理解し大切にしようとする心は、自国の文化理解が基盤となって、はぐくまれるもの」らしい。なんとも〔ケ〕な説明だ。「異文化」の対義語がどうして「自文化」でも「自分の文化」でもなく「自国の文化」なのか。この「国」という概念はどこからなんのためにでてきたのか。こうした箇所に根拠なく暗黙の了解のように侵入してくる概念には、およそなんらかの支配的で〔コ〕な思惑がある。

この資料ではこれらについてなんの説明もないまま、七夕や三味線や茶道などいかにも日本の「伝統文化」の枠内で語られがちな例が挙げられていったすえに、「日本人としてのアイデンティティの確立」が唐突に「伝統・文化理解教育」の意義として示される。もちろんここで「伝統」「文化」として挙げられている諸文化にはなんの罪もない。けれども「異文化」と「自国の文化」の境界を明確に線引きし、特定の国籍の人々が属するものとするのは、あまりにも強引であるばかりか、端的に言って〔サ〕である。七夕も三味線も茶道ももともとは、いまの「日本」や「中国」といった国の概念のない時代に、ユーラシア大陸や琉球諸島といったほかの地域から伝わってきた風習や楽器などが発展したものだ。

じゃあここでもうひとりの研究者、エドワード・サイード (1935~2003) を呼びだしてみよう。サイード先生、どうですか。サイードは言う——「いかなる文化も単一で純粋ではない。すべての文化は雑種かつ異種混淆的^{こう}で、異様なまでに差異化され、一枚岩的ではない」(『文化と帝国主義』1, 大橋洋一訳, みすず書房, 1998年)。つまり「文化」とはいろいろなものの混合物で、「異」だとかその逆に「純粋な」などという形容詞をつけるのは、撞着語法^{どう}(つじつまのあわない単語の組みあわせ)なのだ。にもかかわらず「純粋」や「異」が主張されている場合、話者が意識的にせよ無意識的にせよなにかしらの「枠組み」を強めようとして、その枠組みの線引きに固執するためにそうした表現を用いている可能性が高い。文化というものはそもそも、自国/他国(異国)という線引きにはなじまない。そうした固執ぬきに文化を学ぶなら、教育委員会がいうような「日本人としてのアイデンティティの確立」にはつながり得ない。文化を学ぶことはむしろ反対に、「〇〇人としてのアイデンティティ」をほぐし、解消し、もっと広い地平に踏みだすことなのだ。

(d) (奈倉有里「ことばの白地図を歩く 翻訳と魔法のあいだ」(創元社 2023年))

問1 空欄〔ア〕に入るものとして、最も適当なものを、次のc1)~c4)のうちから一つ選べ。

1

- c1) マナー
- c2) 行儀
- c3) 規範意識
- c4) 生活様式

問2 空欄〔イ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

2

- <1> 明治の文豪が現代の日本にタイムスリップした場合のほうが文化の違いに驚きそうだ
- <2> 西欧以外の諸国に留学することになった場合のほうが戸惑うことは多そうだ
- <3> 私たちが150年前の日本に住むことになった場合のほうがカルチャーショックは大きそうだ
- <4> 海外の人が日本に来ることになった場合のほうが日々の生活を楽しめそうだ

問3 空欄〔ウ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

3

- <1> ただし
- <2> ところが
- <3> だからか
- <4> そのため

問4 空欄〔エ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

4

- <1> ひいては
- <2> そうしたところで
- <3> だとしたら
- <4> とはいえ

問5 下線部 (a)「現代社会の特徴を言い表すために「文化」が用いられることもある」とあるが、この場合の「文化」として、あてはまらないものはどれか、最も適当なものを、次の

<1>～<4>のうちから一つ選べ。 5

- <1> 大衆文化
- <2> 比較文化
- <3> 学校文化
- <4> 若者文化

問6 空欄〔オ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

6

- <1> 混沌^{とん}とした
- <2> 相克^{こく}した
- <3> 不穏な
- <4> 不明瞭な

問7 下線部 (b) 「私が大切に選びとっているのは、『文化とは、人と人がなにかしらの共通の様式を用いて理解しあうための営みである』という考えかただ」とあるが、筆者は現代をどのよ
うにとらえているか、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 7

- <1> 風土の違いによって生まれた文化の多様性が維持されている。
- <2> 国や民族を超えて地球規模での文化の画一化が進んでいる。
- <3> 他にはない特徴やその度合いによって文化が評価されている。
- <4> 共通の文化のもとで切磋琢磨しあう人々が増えている。

問8 ①から④の文は順番に並んでいない。正しい順番として、最も適当なものを、次の<1>～
<4>のうちから一つ選べ。 8

- <1> ① → ④ → ② → ③
- <2> ① → ④ → ③ → ②
- <3> ④ → ① → ③ → ②
- <4> ④ → ③ → ② → ①

問9 空欄〔カ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

9

- <1> 文学作品を鑑賞するには、あらゆるジャンルの知識が欠かせない
- <2> 文学の学習を通じて、宗教や音楽といった別の種類の文化を身につけていく
- <3> 文学という文化は、宗教や音楽といった別の種類の文化から構成されている
- <4> 宗教的要素が音楽に、そして音楽が文学に、追加の要素として加わっている

問10 空欄〔キ〕,〔ケ〕,〔コ〕,〔サ〕に入る組み合わせとして、最も適当なものを、次の
<1>～<4>のうちから一つ選べ。 10

- ㊦ 扇動的 ㊧ 不可思議 ㊨ 不正確 ㊩ 複合的
- <1> 〔キ〕㊩ 〔ケ〕㊨ 〔コ〕㊦ 〔サ〕㊧
 - <2> 〔キ〕㊩ 〔ケ〕㊧ 〔コ〕㊦ 〔サ〕㊨
 - <3> 〔キ〕㊧ 〔ケ〕㊦ 〔コ〕㊩ 〔サ〕㊨
 - <4> 〔キ〕㊧ 〔ケ〕㊨ 〔コ〕㊩ 〔サ〕㊦

問11 空欄〔ク〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

11

- <1> なかば強制的に
- <2> なかば自動的に
- <3> いわば自発的に
- <4> いわば感情的に

問12 下線部 (c) 「これはすでに質問のたてかたがおかしいのである」と筆者が考えるのはなぜか、最も適当なものを、次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 12

- c1) 文化と文化の間に境界を定めることはできないから。
- c2) 国や民族と文化を結びつけることは排外的だから。
- c3) 国や民族による文化の違いは自明のことだから。
- c4) どの文化に属するかは生まれながらに決まっているから。

問13 下線部 (d) 「『○○人としてのアイデンティティ』をほぐし、解消し、もっと広い地平に踏み出すことなのだ」とはどういうことか、最も適当なものを、次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 13

- c1) 自国や自民族へのこだわりを捨て、異国や他民族の文化を積極的に吸収していくこと。
- c2) 自国への帰属意識を抑え、他国からの影響が自国の文化にも及んでいる事実を認めること。
- c3) 国や民族への帰属意識にとらわれるのではなく、共通の視点からより深く分かり合うこと。
- c4) 特定の国や民族を特別視することをやめ、どの文化にも優れたところがあると認め合うこと。

II 次の文章を読んで、後の問い（問1～12）に答えよ。（解答番号 14 ～ 25）

「アイデンティティ」とは何なのか。その定義は分野によって違う。〔ア〕、「私という人間」とでも表すことができる。「私がどんな人なのかというイメージ」のようなものだ。「私」だけでなく、話している相手や会話で話題になっている人の人物像を指す場合もある。

そんな、あいまいな概念だが、社会言語学では、アイデンティティを以下の四つの特徴から考える。

- 1 アイデンティティは人と関わり合う中から立ち現れてくるもので、私たちは、すでにあるアイデンティティにもとづいて人との関わり方を決めているのではない。だから、〔イ〕は、重要だ。
- 2 アイデンティティには、大きく三つの側面がある。
- 3 アイデンティティを表現するのに利用できる「ことば」には、いくつかの種類がある。
- 4 アイデンティティは、さまざまな方法で表現されるので、いつ表現されたアイデンティティも、その人のすべてを表しているのではなく、いつも部分的になる。

最初の、「アイデンティティは人と関わり合う中から立ち現れてくるもので、私たちは、すでにあるアイデンティティにもとづいて人との関わり方を決めているのではない」という考え方は、ことばとアイデンティティの関係から理解すると分かりやすい。

これまで、ことばとアイデンティティの関係は、あらかじめ話し手には自分のアイデンティティがあって、そのアイデンティティが言葉づかいにも自然にあらわれると理解されていた。謙虚な人はていねいな言葉づかいをし、傲慢な人はおうへいな言葉づかいをする。〔ウ〕と考えられた。つまり、「私たちは、すでにあるアイデンティティにもとづいて人との関わり方を決めている」と考えられていたのだ。

このように、アイデンティティをその人にあらかじめ備わっている属性のようにとらえて、人はそれぞれの属性にもとづいてコミュニケーションをするという考え方を「本質主義」と呼ぶ。

たとえば、アイデンティティのうちで「ジェンダー」(女らしさや男らしさ)に関わる側面を本質主義にもとづいて表現すると、人は〈女らしさ〉や〈男らしさ〉を「持っている」、その〈女らしさ〉や〈男らしさ〉にもとづいて、ことばを使うと理解される。ある人が女らしい言葉づかいをするのは、その人が女らしいからで、男らしい言葉づかいをするのは、その人が男らしいからだと言われた(ちなみに、本論では、「性別」ではなく「ジェンダー」を用いる。性別とは生物学的な性の違いを指し、ジェンダーは、社会文化的な女らしさや男らしさを指す)。

しかし、このような考え方では説明のつかないことがたくさん出てきてしまった。もっとも大きな問題は、私たちはだれでも、〔エ〕がはっきりしてきた点である。同じ人でも、家庭での言葉づかいと学校での言葉づかいは異なる。同じ学校で話していても、話す相手や、場所、目的によって異なる。さらに、同じ人でも、子どもの時と大人になってからでは言葉づかいが変わる。同じ〈男らしさ〉を持っている人でも、その言葉づかいはそれぞれに異なる。〔オ-1〕、いつでも、だ

れとでも、同じ言葉づかいで話している方が不自然に感じられるのではないだろうか。もし、私たちが、すでにあるアイデンティティにもとづいて人との関わり方を決めていたとしたら、このように言葉づかいが多様に変化することを説明できない。

そこで提案されたのが、アイデンティティをコミュニケーションの〔カ〕ではなく〔キ〕ととらえる考え方である。私たちは、あらかじめ備わっている〈日本人・男・中学生〉という属性にもとづいて言葉を選んでいるのではなく、人とのコミュニケーションによって自分のアイデンティティをつくり上げている。「私は日本人だ」「男として恥ずかしい」「もう中学生になった」などと言う〔ク〕が、その人をその時〈日本人〉〈男〉〈中学生〉として表現すると考えるのである。

アイデンティティを、その人が「持っている」属性とみなすのではなく、人と関わり合うことでつくりあげる、つまり、「アイデンティティする」行為の結果だとみなすのである。このように、アイデンティティを、他の人とことばを使って関わり合うことでつくり続けるものだとみなす考え方を「構築主義」と呼ぶ。

構築主義によれば、人はあらかじめ「持っている」アイデンティティを表現しているのではなく、他の人と関わり合う中で、その時々に応じて、さまざまなアイデンティティを持った人間として立ち現れるのだ。本論では、構築主義の考え方にもとづいて、ことばとアイデンティティの関係を見ていく。

「構築主義」という考え方の特徴は、何よりも、私たちのアイデンティティは、他の人との関わり合いの中で表現されるものだと考える点だ。関わり合う相手は、人間でなくてもよい。〔ケ〕。

しかし、ここまで読んできて、いくつかの疑問を持った人がいると思う。

まず考えられる疑問は、他の人と関わり合うことで、その時々に応じてアイデンティティを表現するとしたら、人と関わり合う前の自分は〔コ-1〕なのかという問いだ。この、「自分は〔コ-2〕」というのは、たいていの人の感覚とずれている。〔オ-2〕私たちは、自分の中には何か自分らしさがあるという感覚を持っているのではないか。

これに対して、構築主義を提案した人たちは、次のように説明する。私たちは、繰り返し習慣的に特定のアイデンティティを表現し続けることで、そのアイデンティティが自分の「核」であるかのような〔サ〕を持つ。

①だとすると、私たちは、日常生活で関わる人に対して、かなり長い期間、繰り返し、同じような自分を表現していることになる。②そして、それが「自分らしさ」を形成していると感じるようになっていても、不思議ではない。③そう言われてみると、私たちが日常的に関わり合う人たちは、結構、似たような人であることが多い。④毎日、新しい出会いがある人もいるかもしれないが、たいていは、家族やクラスメート、学校の先生など、同じような顔触れなのではないだろうか。

哲学者のジュディス・バトラーは、ジェンダーに関わるアイデンティティについて、「ジェンダ

一とは、身体をくりかえし様式化していくことであり、きわめて厳密な規則的枠組みのなかでくりかえされる一連の行為であって、その行為は、長い年月のあいだに凝固して、実体とか自然な存在という見せかけを生み出していく」と指摘している（バトラー、ジュディス（1999）竹村和子訳『ジェンダー・トラブル—フェミニズムとアイデンティティの攪乱^{かく}』：72）。

つまり、女らしさや男らしさに関わるアイデンティティの側面も、身近な人との関わり合いの中で、長い間繰り返し表現していくことで、「自分の女らしさ、あるいは、男らしさはこんな感じ」という感覚が確立していくというのだ。

（中村桃子「『自分らしさ』と日本語」（筑摩書房 2021年））

問1 空欄〔ア〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

14

- <1> 厳密に言うと
- <2> 言うまでもなく
- <3> たとえるなら
- <4> しいて言えば

問2 空欄〔イ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

15

- <1> アイデンティティを表現し続ける「習慣性」
- <2> コミュニケーションにおける「人間関係」
- <3> 人と関わるときに大きな役割を果たす「ことば」
- <4> アイデンティティに影響を与える「属性」

問3 空欄〔ウ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

16

- <1> ある人がていねいな言葉づかいをするのは、自分を謙虚に見せたいからだ
- <2> ある人がていねいな言葉づかいをするのは、その人が謙虚な人だからだ
- <3> ある人が謙虚に見えるのは、ていねいな言葉づかいをしているからだ
- <4> ある人が謙虚に見えるのは、相手によって言葉づかいを変えているからだ

問4 下線部 (a) 「アイデンティティのうちで『ジェンダー』(女らしさや男らしさ)に関わる側面」について、本文における「構築主義」にもとづいて説明したものとして、最も適当なものを、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。 17

- c1) ある人が女らしい、または、男らしい言葉づかいをするのは、長い時間をかけて習慣的に〈女らしさ〉または〈男らしさ〉の感覚が、築かれていくからである。
- c2) ある人が女らしい、または、男らしい言葉づかいをするのは、あらかじめ持っている女または男という属性を持っているからである。
- c3) ある人が女らしい、または、男らしい言葉づかいをするのは、家庭または学校で適切な言葉づかいを学習してきたからである。
- c4) ある人が女らしい、または、男らしい言葉づかいをするのは、相手にとって自然な話し方になるように無意識に調整しているからである。

問5 空欄〔エ〕に入るものとして、最も適当なものを、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。

18

- c1) 時代の流れに合わせて言葉づかいを多様に変化させてきたこと
- c2) 大人になるにつれて、正しい言葉づかいを覚えていくこと
- c3) それぞれの状況に応じてさまざまに異なる言葉づかいをしていること
- c4) 話す相手、場所や、目的によってアイデンティティを意識的に変えていること

問6 空欄〔オ-1〕,〔オ-2〕には同一の語が入る。最も適当なものを、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。 19

- c1) ならば
- c2) むしろ
- c3) はたして
- c4) とりわけ

問7 空欄〔カ〕,〔キ〕に入る組み合わせとして、最も適当なものを、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。 20

- c1) 〔カ〕理由 〔キ〕帰結
- c2) 〔カ〕形式 〔キ〕内容
- c3) 〔カ〕原因 〔キ〕結果
- c4) 〔カ〕部分 〔キ〕全体

問8 空欄〔ク〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

21

- <1> 説明
- <2> 論理
- <3> 属性
- <4> 行為

問9 空欄〔ケ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

22

- <1> ペットも人と同様に、相手や状況によって鳴き方を変化させている
- <2> ペットも人と同じくらい、はっきりしたアイデンティティが感じられる
- <3> ペットに話しかけるとときには、自分でもびっくりするくらい優しい自分になっている時がある
- <4> ペットに注意するときは、複雑な言葉は避け、短くはっきりした口調で話すようにしている

問10 空欄〔コ-1〕,〔コ-2〕には同一の語が入る。最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

23

- <1> 空っぽ
- <2> 何者
- <3> 偽善者
- <4> 空想

問11 空欄〔サ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

24

- <1> 実感
- <2> 幻想
- <3> 自信
- <4> 期待

問12 ①から④の文は順番に並んでいない。正しい順番として、最も適当なものを、次の<1>～

<4>のうちから一つ選べ。 25

- <1> ① → ③ → ④ → ②
- <2> ① → ② → ④ → ③
- <3> ③ → ① → ② → ④
- <4> ③ → ④ → ① → ②

Ⅲ 次の(1)～(2)の設問に答えよ。(解答番号 26 ～ 35)

(1) 問1～5について、下線部と同じ漢字を用いるのはどれか、最も適当なものを、次のc1～c4のうちから一つずつ選べ。

問1 一連の批評に著者のトウテツした見方が表れている。 26

- c1> トウジのために温泉に訪れる。
- c2> 私も師のクントウを受けた者の一人である。
- c3> 病院で腎臓のトウセキを受ける。
- c4> 目を閉じてアイトウの意を表す。

問2 法律を過去にソキユウして適用する。 27

- c1> チームが一丸となって優勝をネラウ。
- c2> 交通事故の損害賠償を裁判所にウッタエル。
- c3> 修復によりかつての姿が鮮やかにヨミガエル。
- c4> 秋には鮭が産卵のために川をサカノボル。

問3 本日はお招きいただきコウジンの至りです。 28

- c1> 情報がジンソクに伝わった。
- c2> 彼は非常にジンギを重んじている。
- c3> 幅広いジンリョクに感謝します。
- c4> 産業にジンダイな影響を及ぼす。

問4 尋問の結果により裁判官のシンショウが変わる可能性がある。 29

- c1> 外国の暮らしをショウケイする。
- c2> 人事権をショウアクする。
- c3> ショウガイの業務で顧客の話を聞く。
- c4> 金庫のアンショウバンゴウを入力する。

問5 この世のシンラバンショウを解き明かすことは不可能だ。 30

- c1> あの人はツツマシイ性格だ。
- c2> うっそうとしたモリに分け入る。
- c3> 彼女は両手を目の前にノバシタ。
- c4> 朝日がコウゴウシイ光を放っている。

(2) 問6～10について、成句になるように()の中に最も適当なものを、㉠～㉣のうちから一つずつ選び、文を完成させなさい。

問6 ()を追う者は山を見ず。ここは少し冷静になろう。 31

- ㉠ 鳥
- ㉡ 虎
- ㉢ 狐きつね
- ㉣ 鹿

問7 領主の圧政により、人々は長きにわたって塗炭の()を味わってきた。 32

- ㉠ 痛み
- ㉡ 苦しみ
- ㉢ 悲しみ
- ㉣ 怒り

問8 木で()をくくったような態度を改めたほうがいい。 33

- ㉠ 目
- ㉡ 鼻
- ㉢ 口
- ㉣ 耳

問9 彼は尾生びせいの()のような人だから、期限を破ることはないだろう。 34

- ㉠ 臣
- ㉡ 真
- ㉢ 芯
- ㉣ 信

問10 今の成功をつかむまでは、()貧洗うがごとき生活が長く続いた。 35

- ㉠ 赤
- ㉡ 青
- ㉢ 白
- ㉣ 黒

世界史問題

I 次の文章を読んで、下の問い（問1～10）に答えよ。（解答番号 ～ ）

五代の節度使出身の〔ア〕（太祖）は960年に宋（北宋）を建国し、次の太宗のときに中国内地の大部分を統一した。宋は、安史の乱以来200年以上続いた藩鎮の割拠と武人優位の風潮を抑え文治主義をとった。こうしたなか、北方民族は宋に対する圧迫を強めた。侵入をくりかえす契丹に対しては、宋は11世紀の初め、澶淵の盟とよばれる和議を結んだ。11世紀後半に即位した神宗は、〔イ〕を宰相に起用して、政治の根本的改革をはかった。

12世紀前半、ツングース系の〔ウ〕が東北地方を統一して金をたてた。金は宋と結んで遼を滅ぼし、ついで宋の都を攻めて皇帝をとらえた。このため宋の一族は江南にのがれて南宋をたて、〔エ〕を首都とした。南宋では金に対する和平派と主戦派が対立したが、結局和平派が勝利して和議が結ばれた。金と南宋が並立した約100年間は、おおむね平和が続き、経済と文化が発達した。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 朱全忠 <2> 安祿山 <3> 趙匡胤 <4> 史思明

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 王安石 <2> 司馬光 <3> 朱熹 <4> 歐陽脩

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 西夏 <2> 女真 <3> 大理 <4> 西遼

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 開封 <2> 臨安 <3> 燕京 <4> 洛陽

問5 下線部（a）に関連し、五代における王朝として適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 後梁 <2> 後晋 <3> 後周 <4> 後蜀

問6 下線部（b）に関連し、澶淵の盟に関する記述として適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 1054年に結ばれた和議 <2> 宋が遼に毎年絹20万匹、銀10万両を贈る
<3> 宋が兄、遼が弟の関係とする <4> 国境を保全する

問7 下線部 (c) に関連し, [イ] が取り組んだ改革の記述として適当でないものを, 次の

c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 7

- c1) 農民に対する低利貸し付け政策である青苗法を整備した
- c2) 中小商人に対する低利貸し付け政策である市易法を整備した
- c3) この改革は一般に新法と呼ばれる
- c4) 地主や大商人が積極的に賛同した

問8 下線部 (d) に関連し, 和平派と主戦派の対立およびその結果に関する記述として適当でないものを, 次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 8

- c1) 和平派は秦檜が率いた
- c2) 主戦派は岳飛が率いた
- c3) 黄河を金と南宋の国境とした
- c4) 金の臣下として宋は毎年, 銀と絹を贈った

問9 下線部 (e) に関連し, 宋代の経済に関する記述として適当でないものを, 次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 9

- c1) 地主層が沼地などを干拓して水田をひらき, 成長の早い占城稻などの新品種を導入した
- c2) 地税と人頭税とをまとめて銀で納入する一条鞭法が広がった
- c3) 草市とよばれる定期市が生まれた
- c4) 銅銭のほか交子, 会子などの紙幣の使用がはじまり貨幣経済が進んだ

問10 下線部 (f) に関連し, 宋代の文化に関する記述として適当でないものを, 次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 10

- c1) 朱熹によって朱子学が大成された
- c2) 司馬光が編年体の『資治通鑑』をあらわした
- c3) 火薬や羅針盤が実用化され, イスラーム世界を通してヨーロッパへ伝わった
- c4) 郭守敬により高精度の太陰太陽暦である授時暦が作りだされた

II 次の文章を読んで, 下の問い (問1~10) に答えよ。(解答番号 11 ~ 20)

6世紀以降, ローマ教会は, ゲルマン人への布教に努めその勢力範囲をしだいに拡大させ, ビザンツ皇帝が支配する コンスタンティノープル教会から自立する動きをみせはじめた。そして使徒 [ア] の後継者を自任するローマ司教は, 他のすべての教会をしのぐ権威をもつと主張し, 教皇という称号を用いるようになった。

8世紀前半にビザンツ皇帝 [イ] が, 偶像支配を禁じるイスラームに対抗するために聖像崇拜禁止令を出すと, ローマ教会とコンスタンティノープル教会との溝はより深まった。ゲルマン人への布教に聖像を必要としたローマ教会は, ビザンツ皇帝に対抗できる強力な保護者を求め, フランク王国に接近をはかった。

5世紀末, フランク人全体の王となったメロヴィング家の [ウ] は, 異教からアタナシウス派のキリスト教に改宗し, カトリック教会の聖職者との間に強い結びつきを持つようになった。カ

ロリング家のカール・マルテルは、732年、ピレネー山脈を越えて北上するイスラーム勢力のウマイヤ朝軍を〔エ〕で破った。751年、その子〔オ〕によるフランク王位の継承を教皇が認めると、〔オ〕はイタリアに遠征しランゴバルド王国と戦ってラヴェンナ地方を奪い、それを教皇に寄進した。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。11

- <1> パウロ <2> ユダ <3> ルカ <4> ペテロ

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。12

- <1> レオン3世 <2> グレゴリウス1世
<3> ハイน์リヒ4世 <4> オットー1世

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。13

- <1> ルートヴィヒ1世 <2> クローヴィス
<3> ロタール1世 <4> シャルル2世

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。14

- <1> ワールシュタットの戦い <2> レヒフェルトの戦い
<3> トゥール・ボワティエ間の戦い <4> クレシーの戦い

問5 空欄オに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。15

- <1> ロロ <2> ピピン <3> イヴァン3世 <4> ウルバヌス2世

問6 下線部(a)に関連し、ゲルマン人についての記述として**適当でないもの**を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。16

- <1> 重要な決定は貴族と平民の成年男子全員が参加する民会でおこなわれていた。
<2> 紀元前後ころにはライン川やドナウ川一帯でローマ帝国と境を接するようになった。
<3> 4世紀後半のフン人の侵入をきっかけに、ローマ帝国領内への移住が進んだ。
<4> 東ローマ帝国は476年にゲルマン人の大移動の混乱のなかで滅びた。

問7 下線部(b)に関連し、ビザンツ皇帝についての記述として**適当でないもの**を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。17

- <1> 皇帝は教会の支配下にあった。
<2> 専制君主政を継承していた。
<3> 中央集権的な官僚機構を統治の基盤としていた。
<4> 7世紀以降、地方に軍の駐屯地をおき、軍管区制を導入した。

問8 下線部 (c) に関連し、コンスタンティノープルについての記述として**適当でないもの**を、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。18

- c1) 4世紀にコンスタンティヌス帝がコンスタンティノープルに都を移した。
- c2) ユスティニアヌス帝が壮大な聖ソフィア大聖堂を建立した。
- c3) 1453年、モンゴル帝国軍の入城によりビザンツ帝国は消滅した。
- c4) ビザンツ帝国の首都で、東西貿易の中心であった。

問9 下線部 (d) に関連し、教皇についての記述として**適当でないもの**を、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。19

- c1) グレゴリウス7世は、聖職者の倫理的刷新を掲げて聖職売買や妻帯を禁止した。
- c2) インノケンティウス3世は、イングランド王ジョンを破門して屈服させた。
- c3) ウルバヌス2世は、1095年のクレルモン宗教会議で十字軍を派遣することを宣言した。
- c4) 1077年、イタリアのカノッサでグレゴリウス7世はハインリヒ4世に謝罪した。

問10 下線部 (e) に関連し、フランク王国についての記述として**適当でないもの**を、次のc1)～c4)のうちから一つ選べ。20

- c1) 9世紀半ば、フランク王国は北フランク、南フランク、イタリアに分裂した。
- c2) 8世紀後半にフランク王カールはローマ教皇からローマ皇帝の冠を受けた。
- c3) 843年にヴェルダン条約、870年にメルセン条約が結ばれた。
- c4) 広大となった領域を州にわけ、地方の有力豪族を各州の長官である伯に任命した。

III 次の文章を読んで、下の問い(問1～10)に答えよ。(解答番号 21 ～ 30)

アメリカ大陸には、いまから1万5000年ほど前にユーラシア大陸から〔ア〕海峡を経てモンゴロイド系の人々に移り住み、南北に長い大陸の各地で環境に適応していき、アメリカ先住民となった。^(a)アメリカ大陸には、ユーラシアとは違ったさまざまな先住民の文明があった。

前2000年までには農耕生活に入り、〔イ〕といった^(b)アメリカ大陸原産の作物を農業の基礎とした。前1200年ころまでにオルメカ文明が成立し、巨石人頭像や翡翠細工を残している。前1000年ごろから発展した^(c)マヤ文明では、チチェン・イツァに見られるようなピラミッド型の神殿が建立され、精緻な太陽暦や〔ウ〕を用いている。前1世紀にはテオティワカン文明が生まれ、「太陽のピラミッド」などの神殿がたちならぶ街を残した。14世紀にはアステカ人が^(d)テノチティトランを建設し、これを首都とする王国をつくった。テノチティトランは湖上に築かれ、スペイン人が到来したころには人口20万人以上を擁する大都市であった。

15世紀からは^(e)クスコを都とするインカ帝国が成立し、広大な領土を支配した。インカ帝国では皇帝・王は〔エ〕の子(化身)とされ、高い石造技術を用いて巨大な神殿や灌漑施設が建設された。^(f)文字は持たなかったが、広大な領土を支配するために道路を作り、馬に飛脚をおいて通信網を整備した。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。21

<1> ジブラルタル <2> ダーダネルス <3> ベーリング <4> ホルムズ

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。22

<1> オーツ麦やアワ <2> ジャガイモやトウモロコシ

<3> 陸稻やヒエ <4> モロヘイヤやビーツ

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。23

<1> 十進法 <2> 十二進法 <3> 十六進法 <4> 二十進法

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。24

<1> 火星 <2> 金星 <3> 太陽 <4> 月

問5 下線部(a)に関連し、アメリカ大陸各地の先住民をヨーロッパ人は当初何と呼称したか、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。25

<1> インディオ <2> バルバロイ <3> ヒットイト <4> マジャール

問6 下線部(b)に関連し、アメリカ大陸原産の作物として最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。26

<1> スイカ <2> トウガラシ <3> ニンジン <4> レンズ豆

問7 下線部(c)に関連し、マヤ文明は現在の地名ではどこに位置したか、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。27

<1> ギアナ高地 <2> パナマ地峡 <3> メキシコ高原 <4> ユカタン半島

問8 下線部(d)に関連し、テノチティトランは現在の地名ではどこに位置したか、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。28

<1> キト <2> サンサルバドル

<3> メキシコシティ <4> リマ

問9 下線部(e)に関連し、クスコは現在の国名ではどこに位置したか、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。29

<1> ウルグアイ <2> グアテマラ <3> ブラジル <4> ペルー

問10 下線部(f)に関連し、インカ帝国が用いた情報記録・伝達手段として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。30

<1> オストラコン <2> キープ <3> 甲骨 <4> 粘土板

IV 次の文章を読んで、下の問い(問1～10)に答えよ。(解答番号 31 ～ 40)

フランス革命とナポレオン戦争によって混乱したヨーロッパの国際秩序再建のため、1814～15年に、オスマン帝国をのぞく全ヨーロッパ諸国の代表が参加して、ウィーン会議がひらかれた。

そこで成立したウィーン議定書の原則の一つは、正統主義で、これによりフランスと スペイン

(a)

(b)

ン、両シチリア王国でブルボン朝が復活した。原則のもう一つは、大国間の勢力均衡と協調をはかり、自由主義とナショナリズムを刺激しかねない革命と戦争を防止することだった。こうして、ウィーン体制が築かれた。

ウィーン体制の強化をはかるため、1815年9月にロシア皇帝〔ア〕の提唱により、^(c)神聖同盟が、11月には、^(d)四国同盟が結成された。この体制下では大国間の戦争が回避される一方、イタリアでは〔イ〕、ロシアでは〔ウ〕とよばれる、自由主義とナショナリズムの運動が弾圧された。1821年、^(e)ギリシアはオスマン帝国に対し独立戦争をおこし、1829年に独立を達成した。

フランスでは、〔エ〕が旧貴族や教会を優遇したため、1830年7月にパリで、^(f)革命がおき、ブルボン朝がたおれた。この影響で、〔オ〕の支配下にあったベルギーが独立した。こうしてウィーン体制の動揺は明らかとなった。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 31

- <1> アレクサンドル1世
- <2> エカチェリーナ2世
- <3> アレクサンドル2世
- <4> ピョートル1世

問2 空欄イ、ウに入る語句の組み合わせとして最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 32

- <1> イ：ブルシェンシャフト ウ：カルボナリ
- <2> イ：デカブリスト ウ：カルボナリ
- <3> イ：カルボナリ ウ：デカブリスト
- <4> イ：カルボナリ ウ：ブルシェンシャフト

問3 空欄エに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 33

- <1> ナポレオン3世
- <2> ルイ18世
- <3> シャルル10世
- <4> フリードリヒ2世

問4 空欄オに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 34

- <1> プロイセン
- <2> オランダ
- <3> ポーランド
- <4> デンマーク

問5 下線部(a)に関連し、正統主義を主張した人物として最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 35

- <1> ロベスピエール
- <2> ビスマルク
- <3> タレーラン
- <4> ナポレオン

問6 下線部(b)に関連し、シモン・ボリバルが独立を宣言したスペイン領の国として最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 36

- <1> アルゼンチン
- <2> ブラジル
- <3> ウルグアイ
- <4> ベネズエラ

問7 下線部 (c) に関連し、神聖同盟に参加しなかった国として最も適当なものを、次の
c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 37

c1) フランス c2) オスマン帝国 c3) オーストリア c4) プロイセン

問8 下線部 (d) に関連し、四国同盟に加わった国として適当でないものを、次の c1) ~ c4)
のうちから一つ選べ。 38

c1) イギリス c2) スペイン c3) ロシア c4) オーストリア

問9 下線部 (e) に関連し、ギリシアを支援した国として適当でないものを、次の c1) ~ c4)
のうちから一つ選べ。 39

c1) オーストリア c2) イギリス c3) ロシア c4) フランス

問10 下線部 (f) に関連し、「民衆を導く自由の女神」を描いたロマン派の画家として最も適当
なものを、次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 40

c1) ピカソ c2) ドラクロワ c3) ゴヤ c4) ダヴィド

日本史問題

I 次の文章を読んで、下の問い（問1～10）に答えよ。（解答番号 ～ ）

わが国に仏教が公式に伝来したのは、6世紀なかばのこととされている。〔ア〕の聖明王が〔イ〕に、仏像・経論などを 伝えたとされている。仏教の推進派であった蘇我馬子は、587年に、反対派の〔ウ〕をほろぼし、592年には〔エ〕を暗殺して政治権力をにぎった。そして、推古天皇が即位すると、馬子は推古天皇の甥の聖徳太子（厩戸皇子）とともに、天皇の下で政治の改革をおこなったとされている。

仏教は大王・豪族に受け入れられ、民衆にも広まった。6世紀後半から7世紀初めにかけて、飛鳥地方を中心に、中国の南北朝文化や朝鮮文化の影響が大きい仏教文化が開いた。この時代の文化を飛鳥文化という。蘇我氏の氏寺である〔オ〕、聖徳太子が建立したとされる法隆寺など、多くの寺院が建てられた。彫刻では、鞍作鳥の作品といわれる法隆寺金堂の〔カ〕が中国の南北朝様式を伝え、工芸品では〔キ〕等がこの時代の優れた作品として伝わっている。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 新羅 <2> 伽耶 <3> 高句麗 <4> 百済

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 欽明天皇 <2> 継体天皇 <3> 敏達天皇 <4> 用明天皇

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 大伴金村 <2> 阿倍比羅夫 <3> 伴健岑 <4> 物部守屋

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 安閑天皇 <2> 宣化天皇 <3> 崇峻天皇 <4> 舒明天皇

問5 空欄オに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 薬師寺 <2> 広隆寺 <3> 法興寺 <4> 四天王寺

問6 空欄カに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 阿弥陀三尊像 <2> 釈迦三尊像 <3> 日光菩薩像 <4> 不空罽索観音像

問7 空欄キに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- <1> 『正倉院鳥毛立女屏風』 <2> 『中宮寺天寿国繡帳』
<3> 『平等院鳳凰堂扉絵』 <4> 『片輪車螺鈿蒔絵手箱』

問8 下線部（a）に関連して、聖明王が仏像・経論を伝えた年代として538年を採用している文献として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

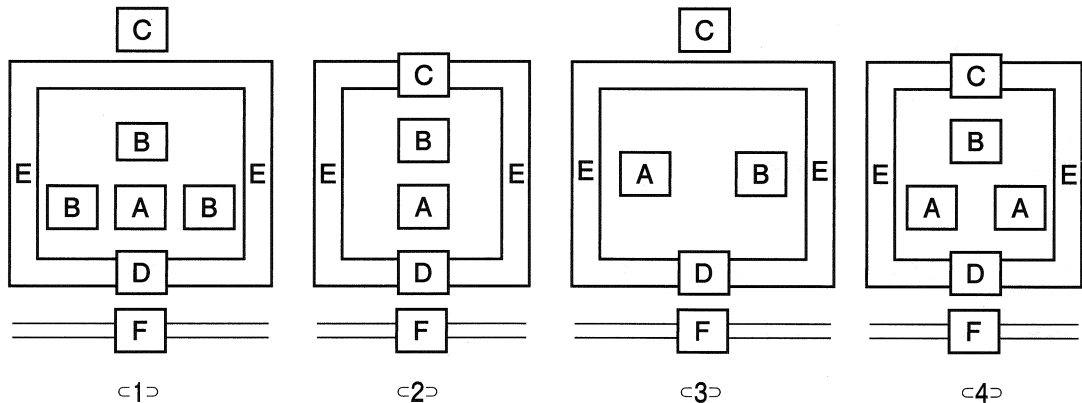
- <1> 『三経義疏』 <2> 『日本書紀』 <3> 『旧辞』 <4> 『上宮聖徳法王帝説』

問9 下線部 (b) に関連して、推古天皇の政権で遣隋使に同行して隋に渡った留学生や学問僧として、適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 9

- <1> 吉備真備 <2> 南淵請安 <3> 旻 <4> 高向玄理

問10 下線部 (c) に関連して、四天王寺の伽藍配置として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 10

(A = 塔, B = 金堂, C = 講堂, D = 中門, E = 歩廊, F = 南大門)



II 次の文章を読んで、下の問い (問1～10) に答えよ。(解答番号 11 ～ 20)

^(a) 応仁・文明の乱後、室町幕府の権威がおとろえるなか、全国各地で將軍の権威に頼らず、実力で領国をつくり上げ、独自の支配をおこなう地方権力がうまれた。これが戦国大名である。

関東地方では、15世紀後半に鎌倉公方が、〔ア〕の子足利成氏の古河公方と、將軍足利義政の兄弟〔イ〕の堀越公方に分裂していた。北陸地方では、16世紀なかば、越後の守護上杉氏の守護代長尾氏から出た景虎が、関東管領上杉氏をついで、^(b) 上杉謙信を名乗った。中国地方では、守護大名の大内氏が陶晴賢にほろぼされたのち、〔ウ〕の国人毛利元就が台頭した。九州では、鎌倉時代以来、薩摩を中心に南九州を広く支配した〔エ〕、豊後を中心に北九州に勢力をのぼした大友氏が有力であった。

また、寺院勢力も武力をたくわえ、戦国大名ときそいながら勢力をのぼしていった。しかし、〔オ〕の延暦寺は1571年に、^(c) 織田信長によって焼打ちにされ、紀伊・和泉に勢力をもっていた〔カ〕は1585年に豊臣秀吉の紀州攻めで焼亡し、北陸や畿内近国に勢力をもっていた〔キ〕は1580年に信長によって降伏・退去させられた。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 11

- <1> 足利持氏 <2> 足利貞氏 <3> 足利基氏 <4> 足利政氏

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 12

- <1> 足利氏満 <2> 足利義澄 <3> 足利満兼 <4> 足利政知

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 13

- <1> 安芸 <2> 長門 <3> 出雲 <4> 周防

問4 空欄工に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。14

<1> 相良氏 <2> 龍造寺氏 <3> 菊池氏 <4> 島津氏

問5 空欄オに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。15

<1> 丹波 <2> 山城 <3> 近江 <4> 大和

問6 空欄カに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。16

<1> 根来寺 <2> 大徳寺 <3> 方広寺 <4> 妙心寺

問7 空欄キに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。17

<1> 興福寺 <2> 久遠寺 <3> 東大寺 <4> 本願寺

問8 下線部 (a) に関連して、乱の途中の1473年に将軍に就任した人物として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。18

<1> 足利義勝 <2> 足利義量 <3> 足利義尚 <4> 足利義視

問9 下線部 (b) に関連して、上杉謙信の養子となり、五大老と呼ばれた人物の一人として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。19

<1> 上杉重房 <2> 上杉憲政 <3> 上杉景勝 <4> 上杉憲実

問10 下線部 (c) に関連して、織田・徳川連合軍と浅井・朝倉連合軍が戦った姉川の戦いがおきた年として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。20

<1> 1568年 <2> 1570年 <3> 1573年 <4> 1575年

Ⅲ 次の文章を読んで、下の問い (問1～10) に答えよ。(解答番号 21 ～ 30)

19世紀に入り、イギリス船が、日本近海に姿をみせるようになり、これをきっかけに、幕府は〔ア〕年に異国船打払令を発して、接近した外国船の打ち払いを命じた。1837年、〔イ〕が浦賀へ接近すると、幕府は、この令にもとづいて攻撃し、幕府の対応を批判した蘭学者の〔ウ〕や^(a)高野長英らを弾圧した。

日本を開国させたのは、アメリカであった。1846年に〔エ〕は浦賀に来航して通商を要求したが、幕府は拒絶した。その後、1853年に軍艦4隻、1854年に軍艦7隻が来航し、その軍事力に威圧された幕府はやむなく日米和親条約を結んだ。

アメリカは、さらに貿易をおこなうための通商条約を結ぶよう強く求めた。老中〔オ〕は朝廷に条約の許可を求めたが、勅許は得られなかった。1858年に大老に就任した井伊直弼は、日米修好通商条約調印を強行した。アメリカに続いて、イギリス・オランダ・フランス・ロシアとも同様の条約を結んだため、これらは^(b)安政の五カ国条約と呼ばれる。

貿易は1859年から^(c)3港ではじまった。輸出の増大は物資不足と流通の混乱を招き、幕府は^(d)五品江戸廻送令を出して、流通を統制しようとしたが、失敗した。また外国と日本での^(e)金・銀の交換比の違いによる金貨の国外流出を貨幣改鑄によっておさえたため、貨幣価値が下落し、物価はさ

らに上昇し、庶民の生活をいっそう圧迫した。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 21

- <1> 1808 <2> 1825 <3> 1828 <4> 1833

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 22

- <1> フェートン号 <2> ノルマントン号
<3> アロー号 <4> モリソン号

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 23

- <1> 渡辺崋山 <2> 谷文晁 <3> 大原幽学 <4> 本多利明

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 24

- <1> ペリー <2> ハリス <3> ビッドル <4> ヒュースケン

問5 空欄オに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 25

- <1> 堀田正睦 <2> 水野忠邦 <3> 阿部正弘 <4> 安藤信正

問6 下線部 (a) に関連して、高野長英の作品として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 26

- <1> 『稽古談』 <2> 『戊戌夢物語』 <3> 『西域物語』 <4> 『華夷通商考』

問7 下線部 (b) に関連して、修好通商条約を結んだ国の中で、これ以前に和親条約を締結していない国として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 27

- <1> イギリス <2> オランダ <3> フランス <4> ロシア

問8 下線部 (c) に関連して、1859年に開港された港として、適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 28

- <1> 兵庫 <2> 横浜 <3> 長崎 <4> 箱館

問9 下線部 (d) に関連して、必ず江戸の間屋を経由して輸出することを命じられた品物として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 29

- <1> 茶 <2> 綿織物 <3> 呉服 <4> 蚕卵紙

問10 下線部 (e) に関連して、開国当時の日本での金と銀の交換比率として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 30

- <1> 1 : 15 <2> 1 : 10 <3> 1 : 5 <4> 1 : 3

IV 次の文章を読んで、下の問い (問1～10) に答えよ。(解答番号 31 ～ 40)

金融恐慌の混乱のなかで成立した〔ア〕の^(a)田中義一内閣は、3週間のモラトリアム(支払猶予令)と日銀による非常貸出によって金融恐慌をおさめた。金融恐慌を通じて中小銀行の数は減少し、預金は^(b)五大銀行に集中するようになった。

1928年、田中内閣のもとで、最初の男性^(c)普通選挙が実施された。この選挙では、〔イ〕など無産政党から8名が当選し、田中内閣に脅威をあたえた。田中内閣は選挙直後に^(d)治安維持法により、共産党員の大検挙をおこなうとともに、治安維持法を改正して死刑・無期刑を追加した。治安維持法改正に反対した代議士〔イ〕は、右翼の青年によって殺害された。

1929年、田中内閣総辞職後に〔ウ〕の^(e)浜口雄幸内閣が成立した。浜口内閣は、1930年のロンドン海軍軍縮会議で、海軍軍令部の反対をおさえて条約に調印した。しかしながら、^(f)経済政策の失敗もあって、浜口首相は右翼青年に東京駅で狙撃されて重傷を負い、翌1931年に死亡した。同年、〔エ〕内閣が成立した。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 31

- <1> 立憲同志会 <2> 立憲政友会 <3> 立憲国民党 <4> 立憲民政党

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 32

- <1> 安部磯雄 <2> 賀川豊彦 <3> 鈴木茂三郎 <4> 山本宣治

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 33

- <1> 立憲同志会 <2> 立憲政友会 <3> 立憲国民党 <4> 立憲民政党

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 34

- <1> 斎藤実 <2> 若槻礼次郎 <3> 加藤高明 <4> 岡田啓介

問5 下線部 (a) に関連して、田中義一内閣のときにおきた出来事として、適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 35

- <1> 満州某重大事件 <2> 三・一五事件
<3> 重要産業統制法の施行 <4> パリでの不戦条約の調印

問6 下線部 (b) に関連して、五大銀行の一つとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 36

- <1> 日本勧業銀行 <2> 十五銀行 <3> 日本興業銀行 <4> 第一銀行

問7 下線部 (c) に関連して、このときの選挙権年齢として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 37

- <1> 18歳以上 <2> 20歳以上 <3> 25歳以上 <4> 30歳以上

問8 下線部 (d) に関連して、治安維持法が制定された年の出来事として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 38

- <1> 全国水平社の結成 <2> 関東大震災の発生
<3> ラジオ放送の開始 <4> 築地小劇場の完成

問9 下線部（e）に関連して、浜口雄幸内閣のときにおきた出来事として、最も適当なものを、
次の㉠～㉣のうちから一つ選べ。 39

㉠ 豊作飢饉の発生

㉡ 柳条湖事件

㉢ 済南事件

㉣ 管理通貨制度への移行

問10 下線部（f）に関連して、浜口雄幸内閣で蔵相をつとめた人物として、最も適当なものを、
次の㉠～㉣のうちから一つ選べ。 40

㉠ 井上準之助

㉡ 片岡直温

㉢ 松方正義

㉣ 高橋是清

政治・経済 問題

I 次の文章を読んで、下の問い（問1～10）に答えよ。（解答番号 1 ～ 10）

「法の支配」の考えは、中世のイギリスで確立した〔ア〕を背景に発展した。「国王といえども神と法の下にある」という13世紀イギリスの法学者〔イ〕の言葉があらわすように、「法の支配」は、^(a)基本的人権を守るための重要な原理として世界各国に広まった。

イギリスのホブズやロック、フランスのルソーらに代表される社会契約説は、近代市民社会の理論的基礎となった。ホブズは、〔ウ〕で、自然状態の下で生じる「万人の万人に対する闘争」を避けるために、国家権力を打ち立てることが必要であると論じた。また、国家は人間が生まれながらにもつ自由・生命・財産の自然権を守るために社会契約を結んでつくったものであるというロックの考え方は、1776年の〔エ〕にも影響をあたえた。ルソーは、法に対する服従を強制できるのは、社会が各人の自由な意思にもとづく社会契約によって形成され、かつ法が〔オ〕にもとづいて定められた場合だけであると述べて、各人の自由と国家権力との調和を強調した。

また、フランスのモンテスキューは、〔カ〕で、国家権力を立法・行政・^(b)司法に分け、権力の抑制と均衡をはかろうと考えた。この^(c)権力分立制は、その後の民主制国家の憲法に欠かせない原理となった。これに対して、権力の分立を否定する権力集中制をとる中華人民共和国（中国）では、立法府である〔キ〕が国家権力の最高機関となり、共産党による一党独裁がとられている。

問1 空欄アに入る最も適切なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 1

- <1> タックス・ハイブン <2> コモン・ロー
- <3> ナショナル・ミニマム <4> シビリアン・コントロール

問2 空欄イに入る最も適切なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 2

- <1> ボーダン <2> グロティウス <3> ホメイニ <4> ブラクトン

問3 空欄ウに入る最も適切なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 3

- <1> 『リバイアサン』 <2> 『永遠平和のために』
- <3> 『君主論』 <4> 『戦争と平和の法』

問4 空欄エに入る最も適切なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 4

- <1> フランス人権宣言 <2> アメリカ独立宣言
- <3> マグナ・カルタ <4> 奴隷解放宣言

問5 空欄オに入る最も適切なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 5

- <1> 見えざる手 <2> 一般意志 <3> 緊急集会 <4> 民族自決

問6 空欄力に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 6

- <1> 『国富論』 <2> 『社会契約論』
<3> 『市民政府二論（統治二論）』 <4> 『法の精神』

問7 空欄キに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 7

- <1> 最高人民法院 <2> 国務院 <3> 全国人民代表大会 <4> 庶民院

問8 下線部（a）に関連して、日本国憲法に関する記述として、適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 8

- <1> 日本国憲法が国民に保障する基本的人権は、「侵すことのできない永久の権利として、現在及び将来の国民に与えられる」と規定されている。
<2> 日本国憲法が国民に保障する自由および権利について、政府がこれを侵害するようなことがあれば、国民は政府を改廃し、「新たな政府を組織する権利を有する」と規定されている。
<3> 日本国憲法が国民に保障する自由および権利は、「国民の不断的努力によつて、これを保持しなければならない」と規定されている。
<4> 日本国憲法が国民に保障する基本的人権は、「人類の多年にわたる自由獲得の努力の成果」であると規定されている。

問9 下線部（b）に関連して、再審により1983年に無罪が確定した事件として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 9

- <1> 恵庭事件 <2> 滝川事件 <3> 三菱樹脂事件 <4> 免田事件

問10 下線部（c）に関連して、アメリカの権力分立制に関する記述として、適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 10

- <1> 大統領は、議会在可決した法律案に対する拒否権を持っている。
<2> 裁判所は、法律や行政処分の内容が憲法に違反していないかどうかを審査する権限を持っている。
<3> 大統領は、下院の信任を失った場合に、下院を解散する権限を持っている。
<4> 上院は、大統領が締結した条約を承認する権限を持っている。

II 次の文章を読んで、下の問い（問1～10）に答えよ。（解答番号 11 ～ 20）

第二次世界大戦後、日本は連合国に占領されたが、1951年9月に〔ア〕平和条約が結ばれ、翌年、独立を回復した。この時に日本は、同時に〔イ〕を締結し、西側陣営に組み込まれた。1956年には、日ソ共同宣言が出され、日本は〔ウ〕に加盟した。その後、1978年には〔エ〕が結ばれた。

1980年代以降は、日本は国際貢献を目指して、〔オ〕を拡大し、その拠出額は世界一位となった。1992年には〔カ〕協力法を成立させ、自衛隊を〔カ〕に参加させるようになった。

2011年の〔キ〕では、日本は国際社会からの支援を受けた。

他方で、日本は、依然として領土をめぐる問題を抱えている。たとえば、ロシアとの間では、〔ク〕問題が残っているし、中国との間では、〔ケ〕の領有をめぐる対立している。

いわゆる歴史認識問題も、日本と近隣諸国の間での争点となってきた。2015年12月には日韓間で〔コ〕問題をめぐって合意が成立したが、その後も日韓関係はしばらく冷却化し続けた。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 11

- <1> シカゴ
- <2> サンフランシスコ
- <3> ワシントン
- <4> ニューヨーク

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 12

- <1> 日米安全保障条約
- <2> 日韓基本条約
- <3> 日華平和条約
- <4> 日中平和友好条約

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 13

- <1> ワルシャワ条約機構
- <2> 北大西洋条約機構
- <3> 国際連合
- <4> 経済協力開発機構

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 14

- <1> 日米安全保障条約
- <2> 日韓基本条約
- <3> 日華平和条約
- <4> 日中平和友好条約

問5 空欄オに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 15

- <1> OA
- <2> OPEC
- <3> ODA
- <4> OSCE

問6 空欄カに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 16

- <1> PLO
- <2> PPP
- <3> PKO
- <4> PKF

問7 空欄キに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 17

- <1> 地下鉄サリン事件
- <2> 阪神・淡路大震災
- <3> 東日本大震災
- <4> 西日本豪雨

問8 空欄クに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 18

- <1> 硫黄島
- <2> 竹島
- <3> 北方領土
- <4> 尖閣諸島

問9 空欄ケに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 19

- <1> 硫黄島
- <2> 竹島
- <3> 北方領土
- <4> 尖閣諸島

問10 空欄コに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 20

- <1> 教科書
- <2> 従軍慰安婦
- <3> 元徴用工訴訟
- <4> 靖国神社公式参拝

Ⅲ 次の文章を読んで、下の問い（問1～10）に答えよ。（解答番号 21 ～ 30）

人間にとって、その 欲望を満たすための資源は限られており、その結果として、わたしたちは常に選択をおこなわなければならない。何かを選択することは、必ず選択されなかった何かをあきらめることでもある。このあきらめたものの最大の価値を、〔ア〕という。

このような考え方は、国際貿易にもあてはまる。イギリスの経済学者〔イ〕は、その主著である〔ウ〕において、毛織物とブドウ酒のみを生産する国の例を用いて自由貿易の意義を例証した。すべての財を自国で生産することは常に効率的だろうか。限られた労働力で生産をおこなう以上、ブドウ酒を生産するためには、毛織物の生産をその分あきらめなければならない。ある国において毛織物の生産性が高いほど、ブドウ酒を作ることの〔ア〕は大きくなる。それならば、生産性の高い毛織物のみを生産し、ブドウ酒は他国から輸入したほうがより多くを手に入れることができるのである。〔イ〕のこの理論は、〔エ〕と呼ばれている。

しかし、ある特定の財の生産のみに集中した国は、工業国として発展することができるのだろうか。この点を批判したドイツの経済学者〔オ〕は、農業国が工業国へ発展するために、将来育成したいと考える産業を保護する必要性を主張した。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 21

- <1> 有効需要 <2> 機会費用 <3> コンプライアンス <4> 自己資本

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 22

- <1> フリードマン <2> マルクス <3> リカード <4> ルソー

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 23

- <1> 『経済学及び課税の原理』 <2> 『資本論』
<3> 『雇用・利子および貨幣の一般理論』 <4> 『資本主義と自由』

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 24

- <1> 国際収支の天井 <2> 産業空洞化
<3> 購買力平価説 <4> 比較生産費説

問5 空欄オに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 25

- <1> リスト <2> ロック <3> ケインズ <4> ワルラス

問6 下線部（a）に関連して、この満足度を表すものとして最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 26

- <1> 効用 <2> 公正 <3> 効率 <4> 誘因

問7 下線部（b）に関連して、これを表すものとして最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 27

- <1> 経済主体 <2> 希少性
<3> イノベーション <4> ステークホルダー

問4 空欄工に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 34

- <1> 1 <2> 2 <3> 3 <4> 4

問5 下線部 (a) に関連して、この機能として適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 35

- <1> 交換手段 <2> 価値尺度 <3> 価値貯蔵 <4> 所得再分配

問6 下線部 (b) に関連して、現在日本でこれに含まれるものとして最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 36

- <1> 日銀が発行する銀行券 <2> 政府が保有する金塊
<3> 個人が保有する外国の紙幣 <4> 個人が保有する外国の硬貨

問7 下線部 (c) に関連して、アメリカの中央銀行に相当するものとして最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 37

- <1> IMF <2> WTO <3> EPA <4> FRB

問8 下線部 (d) に関連して、名目金利が1%、物価上昇率が-2%であるときの実質金利として最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 38

- <1> -1% <2> 1% <3> 2% <4> 3%

問9 下線部 (e) に関連して、実際の紙幣や硬貨が流通を開始した年として最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 39

- <1> 1999年 <2> 2000年 <3> 2001年 <4> 2002年

問10 下線部 (f) に関連して、この中央銀行を表すものとして最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 40

- <1> ECB <2> ESM <3> EEC <4> EMS

数 学 問 題

I 次の文章を読んで、下の問い（問1～12）に答えよ。（解答番号 1 ～ 12）

- (1) 式 $(x+y+z)^2 - (x+y-z)^2 + (x-y+z)^2 - (x-y-z)^2$ を展開したとき、 xz の係数は [ア] である。
- (2) $x=1-\sqrt{3}$ であるとき、 x^3-2x^2-x の値は、[イ] $-\sqrt{3}$ である。
- (3) a, b は実数の定数とする。関数 $f(x) = -b^2x+4$ ($a \leq x \leq b$) の値域が $3 \leq f(x) \leq 12$ であるとすると、 $a = [ウ]$, $b = [エ]$ である。
- (4) $0 \leq x \leq 3$, $0 \leq y \leq 2$ とする。このとき、 x, y の関数 $3x^2+2y^2-12x-12y+12$ の最大値は [オ]、最小値は [カ] である。
- (5) 方程式 $2x^2-8x+11=0$ を満たす実数解 x の個数は [キ] 個である。
- (6) x, y は実数とする。 $xy=0$ は、 $|x+y|=|x-y|$ であるための [ク]。
- (7) 55以下の自然数で、55と互いに素である数（1を含む）は、全部で [ケ] 個ある。また、252以下の自然数で、252と互いに素である数（1を含む）は、全部で [コ] 個ある。
- (8) $\frac{10}{7}$ を小数で表したとき、小数第50位の数字は [サ] である。また、 $\frac{4}{13}$ を小数で表したとき、小数第100位の数字は [シ] である。

問1 空欄 [ア] に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 1

- <1> -4 <2> 0 <3> 4 <4> 8

問2 空欄 [イ] に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 2

- <1> -4 <2> -3 <3> 1 <4> 2

問3 空欄 [ウ] に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 3

- <1> -8 <2> -6 <3> -4 <4> -2

問4 空欄 [エ] に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 4

- <1> -2 <2> -1 <3> 1 <4> 2

問5 空欄 [オ] に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 5

- <1> 2 <2> 3 <3> 12 <4> 30

問6 空欄 [カ] に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 6

- <1> -18 <2> -16 <3> -13 <4> 2

問7 空欄〔キ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 7

- <1> 0 <2> 1 <3> 2 <4> 4

問8 空欄〔ク〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 8

- <1> 必要条件であるが十分条件でない <2> 十分条件であるが必要条件でない
<3> 必要条件でも十分条件でもない <4> 必要十分条件である

問9 空欄〔ケ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 9

- <1> 37 <2> 38 <3> 39 <4> 40

問10 空欄〔コ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 10

- <1> 60 <2> 66 <3> 72 <4> 78

問11 空欄〔サ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 11

- <1> 2 <2> 4 <3> 5 <4> 8

問12 空欄〔シ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 12

- <1> 0 <2> 3 <3> 6 <4> 7

II 次の文章を読んで、下の問い（問1～12）に答えよ。（解答番号 13 ~ 24）

- (1) $\triangle ABC$ において $\angle ABC = 75^\circ$, $\angle BCA = 60^\circ$, $AB = \sqrt{42}$ であるとき, $\triangle ABC$ の外接円の半径は [ア] であり, $BC =$ [イ] である。
- (2) $\triangle ABC$ において, $AB = 12$, $BC = 10$, $CA = 14$ であるとき, $\sin \angle ABC =$ [ウ] であり, $\triangle ABC$ の内接円の半径は [エ] である。
- (3) 四角形 $ABCD$ は円に内接し, $AB = 2$, $BC = 1$, $BD = \sqrt{7}$, $DA = 3$ とする。このとき, $\angle BAD =$ [オ] であり, $CD =$ [カ] である。
- (4) 一辺の長さが4の正四面体 $ABCD$ において, 辺 AB の中点を E , 辺 AC を $AF : FC = 1 : 3$ に内分する点を F , 辺 AD を $AG : GD = 3 : 1$ に内分する点を G とする。このとき, $EF =$ [キ], $\cos \angle FGE =$ [ク] であり, $\triangle EFG$ の面積は [ケ] である。
- (5) $\triangle ABC$ において, 辺 AB を $AD : DB = 2 : 3$ に内分する点を D , 辺 BC を $BE : EC = 4 : 3$ に内分する点を E とし, AE と CD の交点を F とする。このとき $AF : FE =$ [コ], $DF : FC =$ [サ] であり, $\triangle ADF$ の面積は $\triangle ABC$ の面積の [シ] 倍となる。

問1 空欄 [ア] に入る最も適当なものを, 次の c1 ~ c4 のうちから一つ選べ。 13

c1 $\sqrt{14}$ c2 $\sqrt{42}$ c3 $2\sqrt{14}$ c4 $2\sqrt{42}$

問2 空欄 [イ] に入る最も適当なものを, 次の c1 ~ c4 のうちから一つ選べ。 14

c1 $\sqrt{7}$ c2 $\sqrt{21}$ c3 $2\sqrt{7}$ c4 $2\sqrt{21}$

問3 空欄 [ウ] に入る最も適当なものを, 次の c1 ~ c4 のうちから一つ選べ。 15

c1 $\frac{1}{5}$ c2 $\frac{2}{5}$ c3 $\frac{\sqrt{6}}{5}$ c4 $\frac{2\sqrt{6}}{5}$

問4 空欄 [エ] に入る最も適当なものを, 次の c1 ~ c4 のうちから一つ選べ。 16

c1 $\frac{2}{3}$ c2 $\frac{4}{3}$ c3 $\frac{2\sqrt{6}}{3}$ c4 $\frac{4\sqrt{6}}{3}$

問5 空欄 [オ] に入る最も適当なものを, 次の c1 ~ c4 のうちから一つ選べ。 17

c1 30° c2 60° c3 120° c4 150°

問6 空欄 [カ] に入る最も適当なものを, 次の c1 ~ c4 のうちから一つ選べ。 18

c1 2 c2 3 c3 5 c4 7

問7 空欄 [キ] に入る最も適当なものを, 次の c1 ~ c4 のうちから一つ選べ。 19

c1 $\sqrt{2}$ c2 $\sqrt{3}$ c3 $\sqrt{5}$ c4 $\sqrt{7}$

問8 空欄〔ク〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 20

<1> $\frac{\sqrt{21}}{14}$

<2> $\frac{\sqrt{21}}{7}$

<3> $\frac{11}{14}$

<4> $\frac{11}{7}$

問9 空欄〔ケ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 21

<1> $\frac{5\sqrt{3}}{4}$

<2> $\frac{5\sqrt{3}}{2}$

<3> $\frac{5\sqrt{35}}{4}$

<4> $\frac{5\sqrt{35}}{2}$

問10 空欄〔コ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 22

<1> 3 : 7

<2> 9 : 14

<3> 7 : 3

<4> 14 : 9

問11 空欄〔サ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 23

<1> 2 : 5

<2> 8 : 15

<3> 5 : 2

<4> 15 : 8

問12 空欄〔シ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 24

<1> $\frac{6}{23}$

<2> $\frac{16}{115}$

<3> $\frac{32}{161}$

<4> $\frac{72}{529}$

問7 空欄〔キ〕に入る最も適当なものを，次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 31

- <1> 2 <2> 3 <3> 4 <4> 12

問8 空欄〔ク〕に入る最も適当なものを，次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 32

- <1> 3 <2> 5 <3> 6 <4> 9

問9 空欄〔ケ〕に入る最も適当なものを，次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 33

- <1> $\frac{1}{50}$ <2> $\frac{\sqrt{2}}{10}$ <3> $\sqrt{2}$ <4> 2

問10 空欄〔コ〕に入る最も適当なものを，次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 34

- <1> $\frac{1}{50}$ <2> $\frac{\sqrt{2}}{10}$ <3> $\sqrt{2}$ <4> 2

問11 空欄〔サ〕に入る最も適当なものを，次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 35

- <1> -0.70 <2> -0.14 <3> 0.14 <4> 1.4

問12 空欄〔シ〕に入る最も適当なものを，次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 36

- <1> -0.70 <2> -0.37 <3> 0.37 <4> 0.70